

図書館だより

NO. 109 2007年 3月号
(2007年3月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

特別整理期間中は、ご協力ありがとうございました。

2月20日(火)～3月2日(金)の間、はつかいち市民図書館は休館し、蔵書点検を中心とした作業を無事終了しました。休館中にご不便をおかけしました。今年の点検対象は、約178千点。これらの資料すべてのバーコードを読み取り、正しい位置に本があるかどうかを点検しました。また、利用の少ない本を書庫へ移動、みなさんが利用しやすいように棚を移動、保存期限の切れた資料(主に雑誌)を除籍しました。

1. 雑誌の廃棄・・・平成15年(2003年)に受け入れた雑誌
(ただし、図書館関係・郷土資料・こども向け雑誌を除く)
2. 新聞の廃棄・・・平成16年(2004年)に受け入れた新聞
3. 書架の移動・・・「梶山コーナー」を「木のコーナー」へ移動
「外国語資料」を「梶山コーナー」があった場所へ移動

そのほか、何年も不明になっている本、傷みが激しくて利用に耐えない本なども除籍しました。なお除籍した資料でまだ利用が可能な雑誌については、「本のリサイクル市」で有効活用できるようすすめていきます。日程については図書館だより、市広報などでお知らせします。

今月の展示

〈一般書〉

- ・正面展示 『定年後のボランティア入門』

リタイア後のセカンドライフを生き生きとしたものにするためには、現役時代とは違った生きがいを見つけられるかがとても大切です。定年はこれまでできなかったことを始めるチャンスです。シニアの持つ豊富な人生経験や、これまで培ってきた技能や知識を生かしてボランティア活動を始めてみませんか？

- ・展示コーナー 『さくらびあ物語の本』—音楽コンクール—

2002年チャイコフスキー国際コンクールピアノ部門で優勝した上原彩子さんが6月さくらびあにやってきます。そこで、はつかいち市民図書館で所蔵しているこのコンクール優勝者のCDとピアノコンクールに関する本を展示します。

〈児童書〉

- ・子どもの本の展示コーナー 『足元を見てみると…』

日差しも暖かくなり、冬の間隠れていた虫たちが動き始め、あたりはすっかり春めいてきました。足元を見ると小さな命がいっぱい。今月は春を感じる本を展示します。

中学生の

わたしのすすめる本

一般書

『チエンジ』

アレックス・シアラー/著
933/ア 2005年 ダイヤモンド社

ごく普通の男の子、「ビル」がある偶然の出来事から世界で一番有名な子ども、「ベニー」のそっくりさんになってしまう。—ここから物語りはどんどん展開していきます。

この本は主人公の一人称で物語が進められ、とても読みやすく、まるで私もビルと同じ体験をしているような気持ちになります。きっとこの本を読めば、本当の『自分らしさ』に気づけるはずです。とても素敵な作品なので、たくさんの方に読んでみて欲しいです。

紹介者 細川 美春様

ヤング文庫

『東京S黄尾探偵団』

—少女たちは十字架を背負う—
響野夏菜/著
BF/ヒ 1999年 集英社

この本の主人公天野行衡は名門校のテニス特待生だったが肩を壊し黄尾高校に再入校した。保健室に顔を出したばかりに「S黄尾探偵団」にひきずりこまれた。

そこで行衡は超マイペース天才少年、パソコンを自在に操る可憐な美少女、性格もファッションも過激なゴージャス美少女、オールバックで目つきが悪くかつては暴走族の総長、手先が起用でどんな鍵でも開けてしまう男、そして探偵事務所を営む傍ら黄尾高校に通うハイパー爺さんとはちゃめちやな事件に巻き込まれる。

紹介者 匿名希望 様

今月の新着 おとなの本

図書館には1カ月に約700冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

☆☆ 図書館のホームページで新着図書の一覧を見ることができます ☆☆

- 『不都合な真実』アル・ゴア/著 ランダムハウス講談社 451.3/コ
- 『鈍感力』渡辺淳一/著 集英社 914.6/ワ
- 『こうちゃんの簡単料理レシピ』相田幸二/著 宝島社 596/ア
- 『病気にならない生き方2』新谷弘実/著 サンマーク出版 498.3/シ
- 『異人館』レジナルド・ヒル/著 早川書房 933/ヒ
- 『ひとり日和』青山七恵/著 河出書房新社 F/ア
- 『下流志向』内田樹/著 講談社 367.6/ウ
- 『夢を与える』綿矢りさ/著 河出書房新社 F/ワ
- 『フィッシュストーリー』伊坂幸太郎/著 新潮社 F/イ
- 『無銭優雅』山田詠美/著 幻冬社 F/ヤ
- 『ひろしま通になろう』中国新聞社 291.7/ヒ
- 『八十八歳と八十五歳。』吉沢久子・清川妙/著 海竜社 915.6/ヨ
- 『桂三枝の笑ウインドウ』桂三枝/編著 朝日新聞社 913.7/カ
- 『王貞治壮絶なる闘い』江尻良文/著 竹書房 783.7/オ
- 『藤沢周平という生き方』高橋敏夫/著 PHP研究所 910.2/フ
- 『戒名のはなし』藤井正雄/著 吉川弘文館 186/フ
- 『スノーフレイク』ケネス・リブレクト/著 山と溪谷社 451.6/リ
- 『一家に一冊！眼からウロコの健康診断書の中身』吉田たかよし/執筆 学研 492.1/ヨ
- 『うれしいね、ママの手づくり毎日の通園通学』文化出版局/編 文化出版局 594/マ

あたらしく入った本 こどものほん

『草原の少女プージェ』

関野 吉晴/著 小峰書店 E/セ

プージェはモンゴルの草原に住む遊牧民の少女。初めて会った時、彼女は6歳で颯爽と馬に乗り牛の群れを追っていました。それが自転車で世界中を旅していた著者と彼女の交流の始まりでした。時代の流れと共に変化せざるをえない遊牧民の家族の悲劇を写真で綴った本です。

『ぞうのオリバー』

シド・ホフ/作 三原 泉/訳 偕成社 E/ホ

ぞうのオリバーは、サーカスに入るはずだったのに、いらないと言われてしまいました。自分の居場所を見つけようと、動物園を訪ねたり、ペットになろうとするのですが・・・ユーモアいっぱいの文章と絵がマッチした絵本。

『12歳からの映画ガイド』

一生き抜く力を学ぶ！必見50本+150—』

佐藤 忠男/著 小学館 778/サ

『運動靴と赤い金魚』『生きる』などどの点から見ても第1級の作品を選び紹介。人々が互いに理解し、協力し合う気風が養われないと世界はたいへんなことになる。映画は広い世界の人々に親しみを感じるのに役に立つ。映画で広い世界へ旅立とう！

『はるかぜのホネホネさん』

にしむら あつこ/さく・え

福音館書店 E/ニ

ホネホネさんは、郵便屋さん。春風に乗ってギコギコキーッ。ゆらゆら柳や桜並木、もじゃもじゃ林をまわって「ゆうびんでーす」今日も元気に配達です。みんな、誰からどんな手紙をもらったのでしょうか？人気者のホネホネさんがハード版になりました。

『未来のきみが待つ場所へ』

—先生はいじめられっ子だった—』

宮本 延春/作 講談社 289/ミ

著者の宮本先生は私立豊川高校の数学教師です。小・中学時代はいじめられっ子で中1の成績はオール1の落ちこぼれ。両親と死別し天涯孤独になった18歳の頃は、不安と不満の毎日でした。そんな彼の運命を大きく変えたのは1本のビデオでした。子ども達に未来を贈る感動の書です。

『凧九郎①—別れからののはじまり—』

吉橋 通夫/著 講談社 913/ヨ

9歳の時、大地震で父母と死に別れた凧九郎は道場の内弟子として育ててもらっていたが、門弟同志の喧嘩が元で破門になった。浪人になった彼の次の仕事は、英国大使の用心棒だった。幕末の時代を生きる青年の姿を描く。

● 『ロシアのわらべうた』

内田 莉莎子/訳 丸木 俊/絵 架空社 E/マ

● 『金原瑞人[監修]による12歳からの読書案内—海外作品—』

金原 瑞人/監修 すばる舎 019/カ

● 『絵本世界の食事1—フランスのごはん—』

銀城 康子/文 マルタン・フェ//絵 農文協 383/キ

● 『ふしぎナゾ最前線！ ナノテクがみちびく科学の未来』

榊 裕之/監修 谷田 和一郎/文 旺文社 504/タ

● 『涙を売られた少女』

ジェイムス・クリュス/著 森川 弘子/訳・解説 未知谷 943/ク

4月から

ちいさいこのためのおはなし会が **かわります**

4月からの
ちいさいこのためのおはなし会

1回目 11時～ 11時20分

2回目 11時30分～11時40分

整理券配布開始時間 10時30分より
整理券配布場所 図書館返却カウンター

第2・第4金曜日に午前11時から開催している「ちいさいこのためのおはなし会」。現在、お話コーナーで実施していますが4月から場所を変更して図書館内の会議室で行います。

それにともない、現在午前11時から1回のみ開催している「おはなし会」を2回に分けて実施し、事前に整理券をお配りすることになりました。1回目と2回目は同じ内容です。これは、現在開催している【おはなしコーナー】では場所が狭いためです。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



中学生の職場体験

はつかいち市民図書館では、1月～2月にかけて廿日市中学校（2年生3名）・四季が丘中学校（2年生5名）の生徒さんたちを職場体験として受け入れました。

中学生には返却カウンターでの返却処理、返却本の配架、本の修理、利用者向けのチラシの作成、リサイクル図書の準備などの仕事を体験してもらいました。

実際に図書館で働いてみた感想を聞いてみると、返却で本をコンピューターに読み込ます仕事や返却本を棚へ戻す時に番号順に並べる仕事があったようです。また、図書館の仕事には力仕事が多いことに驚きを感じている様子でした。本の修理の仕事では、破れたりちぎれたりしている本を見てすごく胸が痛んだとの感想もありました。図書館の本は、できるだけ丁寧に扱ってみんなが気持ちよく利用できるような心がけたいものですね。

3月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5 休館	6	7	8	9 ◎	10 ☆
11	12 休館	13	14	15	16 ◎	17 ◆
18	19 休館	20	21	22	23	24 ☆
25	26 休館	27	28	29	30	31

◎…ちいさいこのためのおはなし会

場所：図書館

対象：乳幼児

時間：11時～

☆…おはなし会

場所：図書館

対象：幼児・小学校低学年

時間：11時～

◆…ストーリーテリングのおはなし会

場所：図書館

対象：幼児から大人まで

時間：11時～